

財務諸表に対する注記

1.重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券

償却原価法(定額法)によっている。

(2)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2.基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券			0	
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
合 計			0	

3.基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債からの 充当額)
基本財産				
投資有価証券		0		
定期預金	5,000,000	0	5,000,000	
合 計	84,530,559	0	84,530,559	

4.満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価格	時 価	評価損益
第131回利付国債(20年)			
第140回利付国債(20年)			
第149回利付国債(20年)			
合 計			